

記者配布資料

平成25年1月8日

部 課 名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	原田 弘之	母子保健・感染症班 弘田 隆彦	主任 大塚 佳子	083-933-2956 内線2956
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

感染性胃腸炎の集団発生について

美祢市内の特別養護老人ホーム及び宇部市内の障害者支援施設において、下記のとおり感染性胃腸炎の集団発生がありました。

今年は、昨年に比べ感染性胃腸炎の発生報告が多くなっています。帰宅時や食事の前、トイレの後の手洗い等感染予防の徹底に気を付けてください。

記

1 概要

＜特別養護老人ホーム（美祢市）＞

- (1) 発症月日 12月31日から
- (2) 有症者数 1月8日現在 2名（うち入所者2名）
（これまで36名が発症し、うち34名は既に回復）
- (3) 症 状 嘔吐、下痢、発熱（重症者なし）

＜障害者支援施設（宇部市）＞

- (1) 発症月日 1月5日から
- (2) 有症者数 1月8日現在 5名（うち入所者3名）
（これまで19名が発症し、うち14名は既に回復）
- (3) 症 状 嘔吐、下痢、発熱（重症者なし）

2 対応

宇部健康福祉センターが当該施設に対し、消毒方法等の衛生指導を実施

【感染性胃腸炎の予防対策】

- ①石けんでよく手を洗いましょう。
- ②感染した人の便やおう吐物には、直接触れないようにしましょう。
使い捨ての手袋やティッシュペーパー（キッチンペーパー）などを使って処分しましょう。
嘔吐物のあった床などは、次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度0.02%：市販の塩素系漂白剤は250倍に希釈）で浸すように拭き、10分後に水拭きしてください。
- ③食品の取扱に注意しましょう。
食品は、中心部までよく加熱（85℃、1分間以上）しましょう。
- ④調理器具はよく洗って、殺菌しましょう。
熱湯（85℃、1分間以上）や塩素濃度0.02%の次亜塩素酸ナトリウム（市販の塩素系漂白剤を薄めたものなど）で殺菌しましょう。

（参考）感染性胃腸炎とは

- (1) 病 原 体：ウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス、腸管アデノウイルス等）
細菌（カンピロバクター、病原性大腸菌、サルモネラなど）
- (2) 感染経路：食品や水を介しての経口感染や吐物、便を介しての接触感染（二次感染）
- (3) 臨床症状：発熱、下痢、嘔吐、腹痛など
- (4) 山口県の発生状況 山口県感染症情報センターホームページ

記者配布資料

平成25年1月10日

部 課 名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	原田 弘之	母子保健・感染症班 弘田 隆彦	主任 大塚 佳子	083-933-2956 内線2956
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

有料老人ホームにおける感染性胃腸炎の発生について

岩国市内の有料老人ホームにおいて、下記のとおり感染性胃腸炎の集団発生がありました。

今年は、昨年に比べ感染性胃腸炎の発生報告が多くなっています。帰宅時や食事の前、トイレの後の手洗い等感染予防の徹底に気を付けてください。

記

1 概要

- (1) 発症月日 1月7日から
- (2) 有症者数 1月10日現在 5名 (うち入所者5名)
(これまで11名が発症し、うち6名は既に回復)
- (3) 症 状 嘔吐、下痢、発熱(重症者なし)
- (4) 病 原 体 ノロウイルスの疑い(有症者5名からノロウイルスが検出)

2 対応

岩国健康福祉センターが当該施設に対し、消毒方法等の衛生指導を実施

【感染性胃腸炎の予防対策】

- ①石けんでよく手を洗いましょう。
- ②感染した人の便やおう吐物には、直接触れないようにしましょう。
使い捨ての手袋やティッシュペーパー(キッチンペーパー)などを使って処分しましょう。
嘔吐物のあった床などは、次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度0.02%：市販の塩素系漂白剤は250倍に希釈)で浸すように拭き、10分後に水拭きしてください。
- ③食品の取扱に注意しましょう。
食品は、中心部までよく加熱(85℃、1分間以上)しましょう。
- ④調理器具はよく洗って、殺菌しましょう。
熱湯(85℃、1分間以上)や塩素濃度0.02%の次亜塩素酸ナトリウム(市販の塩素系漂白剤を薄めたものなど)で殺菌しましょう。

(参考)

感染性胃腸炎とは

- (1) 病 原 体：ウイルス(ノロウイルス、ロタウイルス、腸管アデノウイルス等)
細菌(カンピロバクター、病原性大腸菌、サルモネラなど)
- (2) 感染経路：食品や水を介しての経口感染や吐物、便を介しての接触感染(二次感染)
- (3) 臨床症状：発熱、下痢、嘔吐、腹痛など
- (4) 山口県の発生状況 山口県感染症情報センターホームページ

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/graph/index2012.php?y=2012&w=8>